

OGOD-39 2018.1.12

## 中国の AI 戦略(人工知能開発計画の新世代)

2030 年に世界一になる。その戦略目標は以下の通り:

**ステップ 1:** AI 技術を世界最先端レベルにし、経済の中核産業にする。

2020 年までに 150 億元(約 2550 億円)の基幹産業と 1 兆元(約 17 兆円)の関連産業を育成する。

**ステップ 2:** AI の一部は世界最先端の AI 技術とアプリケーションを実現する。

2025 年までに 4,000 億元(約 6.8 兆円)以上の基幹産業と 5 兆元(約 85 兆円)以上の関連産業を育成する。

**ステップ 3:** AI の理論、技術、応用が世界の最高レベルに達し、世界の主要 AI イノベーションセンターになり、スマートな経済と知的社会を達成する。

2030 年までに 1 兆元(約 17 兆円)以上の基幹産業と 10 兆元(約 170 兆円)以上の関連産業を育成する。

## 自治体

### 1)OG

1.サンアントニオ市は学生を重視した STiR のバリエーションである CivTechSA を発表(イノベーション、米国)

2.次世代都市:3つの事例(スマートシティ、米国)

3.なぜ自治体がパフォーマンス分析に苦勞するのか(デジタルガバナメント、米国)

4.パブリックオピニオンはしばしばスマートシティのプライバシー基準を決める(住民参加、米国)

5.ソーシャルグッドのソフト:郡のデータウェアハウス(オープンガバナメント、米国)

### 2)OD

### 3)セキュリティ

## 州(県)

### 1)OG

2.毎年の NASCIO 調査では、州政府の IT 部門のリーダーにとってアジャイル開発が最優先事項である(アジャイル、米国)

4.ミネソタ州政府の IT イノベーションを強化(オープンガバナメント、米国)

5.バージニアビーチは、洪水をリアルタイムで予測するのに IoT 対応センサーネットワークを使用(IoT、米国)

### 2)OD

1.インディアナ・メディケイド・データチャレンジは、歴史的レベルの情報を公開し、数百万ドルの潜在的節約を確認した(オープンデータ、米国)

3.スコットランド政府がオンライン ID 保証サービスを策定(オープンデータ、英国)

### 3)セキュリティ

## 国

### 1) OG

- 1.カザフスタンはすべての市民のためのワンストップサービス省庁を設立(オープンガバナメント、カザフスタン)
- 4.連邦政府のソフトウェア支出を最適化するための3つのヒント(デジタルガバナメント、米国)
- 5.この会社は連邦政府機関をスタートアップに変えようとしている(イノベーション、米国)
- 6.なぜAPI管理が連邦政府機関にとって重要なのか(API、米国)
- 7.英国IT政府関係者は、Brexitの変更への対応の鍵はアジャイルと見ている(アジャイル、英国)
- 8.DHHS VictoriaがPlatform + Agileアプローチのメリットをどのように受けているか(クラウド+アジャイル、豪州)
- 9.英国はどのように市民とオンライン(スマホ)でより良くコミュニケーションをとることができるか?(デジタルガバナメント、英国)
- 10.中国は国をあげてAIを推進する(AI、中国)

### 2) OD

- 2.AWSは機密情報を取り扱う機密領域を開放(オープンデータ、米国)

### 3) セキュリティ

- 3.人事管理局は職員情報の記録のためにブロックチェーンに注目(情報セキュリティ、米国)

## 世界

### 1) OG

- 1.EUデータ法がFacebookの自殺予防ツールをブロック(SNS、EU)
- 2.病院および遠隔ケアサービスのサイバーセキュリティに9,600万ユーロ(デジタルガバナメント、EU)
- 3.モバイルヘルスシステムはパーキンソン病の管理を改善する(デジタルガバナメント、EU)
- 4.EUのオンラインショッピングを促進するために不当なジオブロッキング禁止(デジタル単一市場、EU)
- 5.AIとチャットボット:政府のITサービス管理の将来の推進役(デジタル化、世界)

### 2) OD

### 3) セキュリティ

## 自治体

- 1.サンアントニオ市は学生を重視したSTiRのバリエーションであるCivTechSAを発表(イノベーション、米国)  
Zack Quaintance、govtech、November 30, 2017

[San Antonio 市](#)は [CivTechSA](#) というプログラムを立ち上げた。このプログラムは、スタートアップと政府機関の協働を促進し、起業家に政府の仕事を紹介し、同時に市が直面する問題の技術ベースの解決策を提言する。

[San Francisco's Startup in Residence program \(STiR\)](#),

[http://www.govtech.com/civic/San-Antonio-Launches-CivTechSA-a-Variation-of-STiR-With-an-Emphasis-on-Students.html?utm\\_term=READ%20MORE&utm\\_campaign=San%20Antonio%20Launches%20CivTechSA%20a%20Variation%20of%20STiR%20with%20an%20Emphasis%20on%20Students&utm\\_content=email&utm\\_source=Act-On+Software&utm\\_medium=email](http://www.govtech.com/civic/San-Antonio-Launches-CivTechSA-a-Variation-of-STiR-With-an-Emphasis-on-Students.html?utm_term=READ%20MORE&utm_campaign=San%20Antonio%20Launches%20CivTechSA%20a%20Variation%20of%20STiR%20with%20an%20Emphasis%20on%20Students&utm_content=email&utm_source=Act-On+Software&utm_medium=email)

## 2.次世代都市:3つの事例(スマートシティ、米国)

[Skip Descant](#), govtech, December 1, 2017

ICT 技術は PC やスマートフォンに限定されなくなった。それは、あらゆるところにあり、できる限り簡単に生活を送ることを目指している。仕事で予期しない交通機関に乗ることは過去の事になりつつある。交通アプリは警告して、正しいルートを教えてくれる。まもなく、バス、電車、フェリー、自転車などの乗り物の運賃を支払うために多数のアプリやクレジットカードを使う必要は無くなる。これは [スマートシティ](#) で可能になる。その事例を [Albuquerque](#)、[Columbus](#)、[Las Vegas](#) で見ることができる。

[http://www.govtech.com/dc/articles/GT-December-2017-Next-Gen-Cities-3-Jurisdictions-Get-Smarter.html?utm\\_term=Next-Gen%20Cities%3A%203%20Jurisdictions%20Get%20Smarter&utm\\_campaign=Next-Gen%20Cities%3A%203%20Jurisdictions%20Get%20Smarter&utm\\_content=email&utm\\_source=Act-On+Software&utm\\_medium=email](http://www.govtech.com/dc/articles/GT-December-2017-Next-Gen-Cities-3-Jurisdictions-Get-Smarter.html?utm_term=Next-Gen%20Cities%3A%203%20Jurisdictions%20Get%20Smarter&utm_campaign=Next-Gen%20Cities%3A%203%20Jurisdictions%20Get%20Smarter&utm_content=email&utm_source=Act-On+Software&utm_medium=email)

## 3.なぜ自治体がパフォーマンス分析に苦労するのか(デジタルガバナメント、米国)

[Susan Miller](#), gcn, Dec 07, 2017

[データ主導型の意味決定](#)の導入により、多くの地方自治体は効率性を改善し、コストを削減し、長年の問題に対する解決策を明らかにするためにパフォーマンス分析をして来た。しかし、これまでのところ、ブルッキングス研究所 TechTank [blog](#) によると、ほとんどの自治体はデータを取得しても、意思決定プロセスに適用することが出来ていない。

[https://gcn.com/articles/2017/12/07/trouble-performance-analytics.aspx?s=STATELOCAL\\_141217&admgarea=TC\\_STATELOCAL&mkt\\_tok=eyJpIjoiT0RWalptRTRaVGN4WkdZeiIsInQiOiJZbWVzZDdGYWlrNWtiTERBT3Z5aEtJVkVwbWdPZnRSQ01PK1N5ODNzMTB3c2ZpbDJxYzJNaV2NzNreE5mZVFHTENLUEREdUNhbmkwUVocVo2SFFGwM8zRTRWYytkRE1WWFYxRVwvXC9xRHhyWVRYQUJqTVFVNjdybnplVGVLNTEFWIn0%3D](https://gcn.com/articles/2017/12/07/trouble-performance-analytics.aspx?s=STATELOCAL_141217&admgarea=TC_STATELOCAL&mkt_tok=eyJpIjoiT0RWalptRTRaVGN4WkdZeiIsInQiOiJZbWVzZDdGYWlrNWtiTERBT3Z5aEtJVkVwbWdPZnRSQ01PK1N5ODNzMTB3c2ZpbDJxYzJNaV2NzNreE5mZVFHTENLUEREdUNhbmkwUVocVo2SFFGwM8zRTRWYytkRE1WWFYxRVwvXC9xRHhyWVRYQUJqTVFVNjdybnplVGVLNTEFWIn0%3D)

## 4.パブリックオピニオンはしばしばスマートシティのプライバシー基準を決める(住民参加、米国)

[Zack Quaintance](#), govtech, December 18, 2017

多くの市が前例のない大量のデータを収集して公開し始めたので、市民のプライバシーに関する問題はますます重要になってきている。かなりの地方自治体がプライバシーポリシーを欠いており、プライバシーのチェックをコミュニティの声、業界の成功事例、法律教授の指導などのチェックに依存している。今まで、殆どの市はデータが公開された後に何が起こるかをあまり考えずに利用できるようにした。しかしすべての市民が簡単に利用できる形式でデータを公開していなかった

ため、ICT 技能者だけが有用した。この解決に、ニューオーリンズ、ボストン、シカゴなどの都市では、公開データを使用して市民が賃貸物件に関する情報を入手したり、[公共の砂浜で水質について学ぶためのツールを作成する](#)新しいコンセプトを実施している。

[http://www.govtech.com/civic/Public-Opinion-Often-Sets-Privacy-Standards-for-Smart-City-Tech.html?utm\\_term=Public%20Opinion%20Often%20Sets%20Privacy%20Standards%20for%20Smart%20City%20Tech&utm\\_campaign=2017%20Review%3A%20The%20Year%20Hurricanes%20Devastated%20Land%2C%20Data%20and%20Trust&utm\\_content=email&utm\\_source=Act-On+Software&utm\\_medium=email](http://www.govtech.com/civic/Public-Opinion-Often-Sets-Privacy-Standards-for-Smart-City-Tech.html?utm_term=Public%20Opinion%20Often%20Sets%20Privacy%20Standards%20for%20Smart%20City%20Tech&utm_campaign=2017%20Review%3A%20The%20Year%20Hurricanes%20Devastated%20Land%2C%20Data%20and%20Trust&utm_content=email&utm_source=Act-On+Software&utm_medium=email)

#### 5. ソーシャルグッドのソフト: 郡のデータウェアハウス(オープンガバナメント、米国)

[Tod Newcombe](#)、govtech、December 1, 2017

1999 年、[ペンシルバニア州アレゲニー郡](#)の保健福祉部は最初にデータウェアハウスを導入した。市は最も脆弱な市民に総合的な支援を提供するための最も重要な戦略の一環として、郡の保健福祉サービスデータのデータウェアハウスを構築した。当時の大部分のデータウェアハウスは、学術研究か特定のテーマに使われていたが、Allegheny 郡では、メンタルヘルス、児童福祉、ホームレス、高齢化、その他の障害などの、さまざまな社会的問題 [here](#) の意思決定支援のためにそれを使用することを決めた。

[http://www.govtech.com/dc/articles/GT-December-2017-Model-Warehouse.html?utm\\_term=Software%20for%20the%20Social%20Good%3A%20One%20County%27s%20Model%20Warehouse&utm\\_campaign=2017%20Review%3A%20The%20Year%20Hurricanes%20Devastated%20Land%2C%20Data%20and%20Trust&utm\\_content=email&utm\\_source=Act-On+Software&utm\\_medium=email](http://www.govtech.com/dc/articles/GT-December-2017-Model-Warehouse.html?utm_term=Software%20for%20the%20Social%20Good%3A%20One%20County%27s%20Model%20Warehouse&utm_campaign=2017%20Review%3A%20The%20Year%20Hurricanes%20Devastated%20Land%2C%20Data%20and%20Trust&utm_content=email&utm_source=Act-On+Software&utm_medium=email)

#### 州政府(県)政府

1. インディアナ・メディケイド・データチャレンジは、歴史的レベルの情報を公開し、数百万ドルの潜在的節約を確認した(オープンデータ、米国)

[Theo Douglas](#)、govtech、December 1, 2017

[2017 インディアナ・メディケイド・データチャレンジ](#)受賞者は州の 25 のメディケイド・データセットを使った。これは 1 億 5,000 万ドル(約 150 億円)以上の節約が出来る可能性がある。州政府は、まだ地域の学生や専門家のチームからアイデアを展開しているが、[2017 インディアナ・メディケイド・データチャレンジ](#)は、医療情報の歴史的な量を分析するための新しい才能を募集することに成功した。そのデータはインディアナ州最大の州政府機関である[家庭社会サービス局](#)はデータ分析企業[マネジメント・パフォーマンス・ハブ\(MPH\)](#)の支援を得て、新しいウェアハウスからのデータを公開したデータである。。

[http://www.govtech.com/data/Indiana-Medicaid-Data-Challenge-Released-Historic-Levels-of-Information-Identified-Millions-in-Potential-Savings.html?utm\\_term=Indiana%20Medicaid%20Data%20Challenge%20Released%20Historic%20Levels%20of%20Information%2C%20Identified%20Millions%20in%20Potential%20Savings&utm\\_campaign=Next-Gen%20Cities%3A%203%20Jurisdictions%20Get%20Smarter&utm\\_content=email&utm\\_source=Act-On+Software&utm\\_medium=email](http://www.govtech.com/data/Indiana-Medicaid-Data-Challenge-Released-Historic-Levels-of-Information-Identified-Millions-in-Potential-Savings.html?utm_term=Indiana%20Medicaid%20Data%20Challenge%20Released%20Historic%20Levels%20of%20Information%2C%20Identified%20Millions%20in%20Potential%20Savings&utm_campaign=Next-Gen%20Cities%3A%203%20Jurisdictions%20Get%20Smarter&utm_content=email&utm_source=Act-On+Software&utm_medium=email)

2. 毎年の NASCIO 調査では、州政府の IT 部門のリーダーにとってアジャイル開発が最優先事項である(アジャイル、米国)

Agilegovleaders、December 7th, 2017

[FedScoop](#) は、3 年連続で、アジャイルソフトウェア開発が 2018 年の「トップテン」優先順位のリストにあると [NASCIO の年間 CIO 調査](#) に回答した州の IT リーダーに報告してる。

[https://www.agilegovleaders.org/agile-development-high-priority-state-leaders-annual-nascio-survey/?mc\\_cid=53580a6466&mc\\_eid=de2f692584](https://www.agilegovleaders.org/agile-development-high-priority-state-leaders-annual-nascio-survey/?mc_cid=53580a6466&mc_eid=de2f692584)

3. スコットランド政府がオンライン ID 保証サービスを策定(オープンデータ、英国)

15 Dec 17、digitalbydefault、[Austin Clark](#)

[スコットランド政府](#) は、公共部門で使用するオンライン ID 保証サービスを構築する。

この計画は政府がプライバシーの利害関係者、一般市民と協力して、行政デジタルサービスにアクセス出来る堅実で安全で信頼できる仕組みを構築する予定であることを [blog post](#) で確認された。

[http://www.digitalbydefaultnews.co.uk/2017/12/15/scottish-government-maps-out-online-id-assurance-service/?utm\\_source=digital-by-default-news&utm\\_medium=email&utm\\_campaign=dbyd-daily-dose&utm\\_content=2017-12-16-id-assurance-service-planned-for-scotland-it-evolution-in-2018-tech-trends&mkt\\_tok=eyJpIjoiT0dVNFpUZ3hPVFV6WVRFcSIsInQiOiJhY1wvejE2cmF5VFZnSU5KXC9LTGZObENwbm9WSXhwakVrSWJ4aHgwT09sVXI5a3pKaHRURkxSVElkZktLMThPSkdVczRLcTFHMzRESmXjZXo2dmhhMDZKODFqM1pOYkI0UzBXbGVPQWV2NEZTUeCxRHY4TXlodG9lZWdvSERjTWdoIn0%3D](http://www.digitalbydefaultnews.co.uk/2017/12/15/scottish-government-maps-out-online-id-assurance-service/?utm_source=digital-by-default-news&utm_medium=email&utm_campaign=dbyd-daily-dose&utm_content=2017-12-16-id-assurance-service-planned-for-scotland-it-evolution-in-2018-tech-trends&mkt_tok=eyJpIjoiT0dVNFpUZ3hPVFV6WVRFcSIsInQiOiJhY1wvejE2cmF5VFZnSU5KXC9LTGZObENwbm9WSXhwakVrSWJ4aHgwT09sVXI5a3pKaHRURkxSVElkZktLMThPSkdVczRLcTFHMzRESmXjZXo2dmhhMDZKODFqM1pOYkI0UzBXbGVPQWV2NEZTUeCxRHY4TXlodG9lZWdvSERjTWdoIn0%3D)

4. ミネソタ州政府の IT イノベーションを強化(オープンガバメント、米国)

[Dave Nyczepir](#)、routefifty、December 19, 2017

[ミネソタ州退職システム](#) は、2016 年に最大のビジネスアプリケーションである [Aurora](#) 退職給付および会計システムを [IBM cloud](#) に移管し、州を 110 万ドル(約 1.1 億円)以上節約し、最初のイノベーション [Golden GOVIT award](#) を受賞した。

<http://www.routefifty.com/tech-data/2017/12/minnesota-government-it-innovation/144689/>

5. バージニアビーチは、洪水をリアルタイムで予測するのに IoT 対応センサーネットワークを使用 (IoT、米国)

[Dave Nyczepir](#)、routefifty、December 21, 2017

バージニア州 [ヴァージニアビーチ](#) は、この地域の耐洪水能力を改善をし、災害対策を強化する [耐台風強化プロジェクト](#) で 1 年間の道路の洪水のタイミングと被害の深刻さを予測することに努力し

ている。

<http://www.routeifty.com/smart-cities/2017/12/virginia-beach-storm-sense-project-flooding/144736/>

## 国政府

1. カザフスタンはすべての市民のためのワンストップサービス省庁を設立（オープンガバナメント、カザフスタン）

[Aziza Umarova](#)、govinsider、4 Dec 2017

[カザフスタン](#)はワンストップ行政サービス省を創設した。76%の行政サービスを一つの窓口で行っている。この行政サービスは349課が6日/週、9am-8pm実施している。そして年間3,500万件の個人サービスを38の情報システムで行っている。この省は次の3つの特徴を持っている。

- 1) [シチュエーションルーム](#): 公共サービスセンターがすべての窓口をリアルタイムでデータを収集し、モニターする。
- 2) 公共サービスセンター: データが効果的に共有されている。例えば運転免許証は2時間で得られる。
- 3) 包括標準: アクセス困難な人のアクセス支援

[https://govinsider.asia/innovation/exclusive-kazakhstan-built-one-ministry-citizen-services/?c\\_t=t\(GI\\_WSub450.1\)&mc\\_cid=dfb8d769c7&mc\\_eid=3bf15b5786](https://govinsider.asia/innovation/exclusive-kazakhstan-built-one-ministry-citizen-services/?c_t=t(GI_WSub450.1)&mc_cid=dfb8d769c7&mc_eid=3bf15b5786)

2. AWSは機密情報を取り扱う機密領域を開放（オープンデータ、米国）

Sara Friedman、govcloudinsider、11/20/2017

米国連邦政府機関は、[Amazon Web Services Secret Region](#)に分類されたデータを保存して使用できるようになった。インテリジェンスコミュニティの17のIC機関がCIAのAWSとの[商用クラウドサービス契約](#)を通じて、新しい[AWS Secret Region](#)の機密レベルまで機密作業を実行することが出来るようになった。

[https://govcloudinsider.com/articles/2017/11/20/aws-secret-region.aspx?mkt\\_tok=eyJpLjoiT1RjNU16YzFaRFV4TIRBMiIsInQiOiJvdE9KQUh3eGQrMDQxQ3RzWXlkR1IFMmF1cHYzU0VIZVFIT2orVUdUOEI0YIFtdXBXBThaNWV0YUhcLzB3SmVKUURkR1huSjRKTdQ1eVNHZThqb0RrVVwvQ1VqSUt4TGJOTVd5ckdaNkpIakpMbDV4aThU0ZQZlA1b2VDWFdrbXpYIn0%3D](https://govcloudinsider.com/articles/2017/11/20/aws-secret-region.aspx?mkt_tok=eyJpLjoiT1RjNU16YzFaRFV4TIRBMiIsInQiOiJvdE9KQUh3eGQrMDQxQ3RzWXlkR1IFMmF1cHYzU0VIZVFIT2orVUdUOEI0YIFtdXBXBThaNWV0YUhcLzB3SmVKUURkR1huSjRKTdQ1eVNHZThqb0RrVVwvQ1VqSUt4TGJOTVd5ckdaNkpIakpMbDV4aThU0ZQZlA1b2VDWFdrbXpYIn0%3D)

3. 人事管理局は職員情報の記録のためにブロックチェーンに注目（情報セキュリティ、米国）

Sara Friedman、gcn、Dec 06, 2017

[人事管理局](#)は冗長で、単独の個人情報システムを持つ政府機関間で職員の記録を安全に共有する問題に直面している。政府機関間やサービスプロバイダーとの個人情報の統合、相互運用性、データ標準の欠如は、非効率的で不正確な報告をもたらし、戦略的決定を下したり、共有サービスモデルを活用することが困難になっている。1つの解決策は、職員のライフサイクルに関する情

報の安全な交換を可能にする連邦職員デジタル記録(federal employee digital record)の作成である。データ標準とデータ交換戦略に基づくEDRは、政府機関が職員のキャリアを通してレコードにアクセスすることを容易にする。

[https://gcn.com/articles/2017/12/06/opm-edr-blockchain.aspx?s=gcntech\\_071217&mkt\\_tok=eyJpIjoiWXPak5HWXpOamd4TUdNMCIIsInQiOiJzSGI4RVhGM2hVREVoVXdNWEYxd3I0MUQ1ZHFzQ0ZkTGNYdU9YbzZCMXVTMmpDMFBYY0xWTEEwRlgydDJ2a0t1UXBwZWFMVXFNMms4eXQ2SURjSTVIR28yeStWemZMK094RjZ1M0NaM2tcL2czZEMzUmR5QXV3REVWUjFrU0g3NW0ifQ%3D%3D](https://gcn.com/articles/2017/12/06/opm-edr-blockchain.aspx?s=gcntech_071217&mkt_tok=eyJpIjoiWXPak5HWXpOamd4TUdNMCIIsInQiOiJzSGI4RVhGM2hVREVoVXdNWEYxd3I0MUQ1ZHFzQ0ZkTGNYdU9YbzZCMXVTMmpDMFBYY0xWTEEwRlgydDJ2a0t1UXBwZWFMVXFNMms4eXQ2SURjSTVIR28yeStWemZMK094RjZ1M0NaM2tcL2czZEMzUmR5QXV3REVWUjFrU0g3NW0ifQ%3D%3D)

#### 4.連邦政府のソフトウェア支出を最適化するための3つのヒント(デジタルガバナメント、米国)

Tim Jesser, gcn, Dec 06, 2017

Forrester社によると、政府の情報技術の利用がますます増加しており、特に州や地方の機関の利用が増加しており、支出に対する圧力が高まっている。特に連邦政府機関は、全組織に横断的に情報技術を実装する必要がある。例えば、政府技術近代化法(Modernizing Government Technology Act)は、政府機関がネットワークを近代化し、統合し、クラウドコンピューティングを採用し、セキュリティを強化するための資金を提供する。2016年のMEGABYTE Actは、政府機関CIOに包括的なソフトウェアライセンスインベントリを設定し、自動ディスカバリツールを使用してライセンス費用とエンタープライズライセンスの80%を管理するよう指示している。CIOは、2017年度から、ソフトウェアライセンスの最適化に起因する財政的な節減や支出の回避について報告する必要になる。

[https://gcn.com/articles/2017/12/06/software-asset-management.aspx?s=gcntech\\_071217&mkt\\_tok=eyJpIjoiWXPak5HWXpOamd4TUdNMCIIsInQiOiJzSGI4RVhGM2hVREVoVXdNWEYxd3I0MUQ1ZHFzQ0ZkTGNYdU9YbzZCMXVTMmpDMFBYY0xWTEEwRlgydDJ2a0t1UXBwZWFMVXFNMms4eXQ2SURjSTVIR28yeStWemZMK094RjZ1M0NaM2tcL2czZEMzUmR5QXV3REVWUjFrU0g3NW0ifQ%3D%3D](https://gcn.com/articles/2017/12/06/software-asset-management.aspx?s=gcntech_071217&mkt_tok=eyJpIjoiWXPak5HWXpOamd4TUdNMCIIsInQiOiJzSGI4RVhGM2hVREVoVXdNWEYxd3I0MUQ1ZHFzQ0ZkTGNYdU9YbzZCMXVTMmpDMFBYY0xWTEEwRlgydDJ2a0t1UXBwZWFMVXFNMms4eXQ2SURjSTVIR28yeStWemZMK094RjZ1M0NaM2tcL2czZEMzUmR5QXV3REVWUjFrU0g3NW0ifQ%3D%3D)

#### 5.この会社は連邦政府機関をスタートアップに変えようとしている(イノベーション、米国)

Mohana Ravindranath, nextgov, December 13, 2017

パロアルトに本拠を置くBMNTパートナーズは、政府機関に問題解決の設計方法Lean startup methodologyを教えている。BMNT Partnersは、緊急の問題を特定し、最適なソリューションを設計するために互いに競争するチームを作り出すプロセスで政府機関のさまざまな問題を解決している。この解決から生まれる最高のアプリは政府機関からの投資を得られる可能性がある。

[スタートアップハブ東京](#)

<http://www.nextgov.com/emerging-tech/2017/12/company-trying-turn-federal-agencies-startups/144544/>

## 6.なぜ API 管理が連邦政府機関にとって重要なのか(API、米国)

Adam Clater、nextgov、December 13, 2017

連邦政府 CIO がデータセンターの統合、IT の近代化、その他の問題と格闘して、連邦政府職員に職員の仕事をより容易に、より効果的に、より高い生産性にするユーザーフレンドリーな解決策を提供に注力しなければならない。そのため、IT チームは政府職員に自分の機関で開発したアプリケーションとともに商用のクラウドベース・ソリューションを提供している。今日の API 経済は、連邦政府・IT 管理者をソフトウェアサービスプロバイダ (software-as-a-service providers) に変えた。この新しい環境で成功を収めるには、IT 組織は、今日の Web およびマイクロサービスベースのアプリケーションのビルディングブロックを管理することに熟達しなければならない。そのためにはアプリケーションプログラミングインターフェイス、または API 自体が重要だが、本当に効果的で価値あるものにしなければならない。API 管理は、管理者が API をオープン化、パッケージ化、配布、管理、収益化するための支援インフラストラクチャを作成する。

<http://www.nextgov.com/ideas/2017/12/why-managing-apis-critical-federal-agencies/144532/>

## 7.英国 IT 政府関係者は、Brexit の変更への対応の鍵はアジャイルと見ている(アジャイル、英国)

Agilegovleaders、December 11, 2017

Open Access Government 社によると、10 月 4-5 日のアジャイルビジネス会議で英国政府関係者は、アジャイルアプローチが、Brexit によってもたらされた急速な変化と複雑なプロジェクトに、より効果的に対応できるようになると考えている。

[https://www.agilegovleaders.org/uk-government-officials-see-agile-key-navigating-brexit-changes/?mc\\_cid=53580a6466&mc\\_eid=de2f692584](https://www.agilegovleaders.org/uk-government-officials-see-agile-key-navigating-brexit-changes/?mc_cid=53580a6466&mc_eid=de2f692584)

## 8.DHHS Victoria が Platform + Agile アプローチのメリットをどのように受けているか(クラウド+アジャイル、豪州)

Agilegovleaders、November 30th, 2017

豪州ビクトリア州保健福祉省 (States Department of Health and Human Services, DHHS Victoria) は通常の調達および配送なしに、プラットフォーム+アジャイルアプローチ (Platform + Agile approach) により、18 ヶ月で 30 以上の新しいビジネスシステムを提供することが出来た。

[https://www.agilegovleaders.org/opengov-dhhs-victoria-benefiting-platform-agile-approach/?mc\\_cid=53580a6466&mc\\_eid=de2f692584](https://www.agilegovleaders.org/opengov-dhhs-victoria-benefiting-platform-agile-approach/?mc_cid=53580a6466&mc_eid=de2f692584)

## 9.英国はどのように市民とオンライン(スマホ)でより良くコミュニケーションをとることができるか?

(デジタルガバナメント、英国)

Austin Clark、digitalbydefault、12 Dec 17



2017年3月、英国政府はパブリックサービスをオンラインで利用する野心的な計画 [plans to take public services online](#) を含む新しいデジタル戦略を発表した。文化・メディア・スポーツ省の Karen Bradley 大臣は、「誰もが生活の管理、仕事の進歩、健康と福利の向上、友人や家族とのつながりを助けるデジタルサービスにアクセスして利用できるようにする」と発表した。この報告書は国連が英国をデジタル政府の [世界的リーダー](#) として認識していることも発表している。

[http://www.digitalbydefaultnews.co.uk/2017/12/12/how-can-the-uk-communicate-better-with-citizens-online/?utm\\_source=digital-by-default-news&utm\\_medium=email&utm\\_campaign=dbyd-daily-dose&utm\\_content=2017-12-16-id-assurance-service-planned-for-scotland-it-evolution-in-2018-tech-trends&mkt\\_tok=eyJpIjoiT0dVNFpUZ3hPVFV6WVRFeSIsInQiOiJhY1wvejE2cmF5VFZnSU5KXC9LTGZObENwbm9WSXhwakVrSWJ4aHgwT09sVXI5a3pKaHRURkxSVElkZktLMThtPSkdVczRLcTFHMzRESmxjZXo2dmhhMDZKODFqM1pOYkI0UzBXbGVPQWV2NEZTUEcxRHY4TXlodG9lZWdvSERjTWdoIn0%3D](http://www.digitalbydefaultnews.co.uk/2017/12/12/how-can-the-uk-communicate-better-with-citizens-online/?utm_source=digital-by-default-news&utm_medium=email&utm_campaign=dbyd-daily-dose&utm_content=2017-12-16-id-assurance-service-planned-for-scotland-it-evolution-in-2018-tech-trends&mkt_tok=eyJpIjoiT0dVNFpUZ3hPVFV6WVRFeSIsInQiOiJhY1wvejE2cmF5VFZnSU5KXC9LTGZObENwbm9WSXhwakVrSWJ4aHgwT09sVXI5a3pKaHRURkxSVElkZktLMThtPSkdVczRLcTFHMzRESmxjZXo2dmhhMDZKODFqM1pOYkI0UzBXbGVPQWV2NEZTUEcxRHY4TXlodG9lZWdvSERjTWdoIn0%3D)

#### 10. 中国は国をあげて AI を推進する (AI、中国)

Elsa B. Kania, defenseone, December 8, 2017

中国は人工知能で世界をリードするという野望や、急速に進歩しているこの技術から得ようとする軍事的・地政学的優位性を秘密にしていけない。北京の全国人民の [AI 戦略](#) を詳しく見てみると、米国への挑戦が示されており、この最新グレートパワー競争でアメリカが何をすべきかを示唆している。[人工知能開発計画の新世代](#)

[http://www.defenseone.com/ideas/2017/12/us-china-artificial-intelligence/144414/?oref=defenseone\\_today\\_nl](http://www.defenseone.com/ideas/2017/12/us-china-artificial-intelligence/144414/?oref=defenseone_today_nl)

#### 世界機関

##### 1. EU データ法が Facebook の自殺予防ツールをブロック (SNS、EU)

[Margi Murphy](#), telegraph, 28 November 2017

[EU 一般データ保護規則 \(GDPR\)](#) は Facebook が自殺の危険にさらされているユーザーを見つけるツールを導入することを妨げている。ソーシャルメディア企業は投稿やビデオのコメントから自殺ほめかしている利用者を人工知能を使って特定すると発表した。しかし、GDPR は、個人の許可なしに個人の機密データを処理することを禁止しているため、EU 内の国々では更新が行われないことを意味している。

[http://www.telegraph.co.uk/technology/2017/11/28/eu-data-laws-block-facebooks-suicide-prevention-tool/?utm\\_source=ODI+Master+list+%28Only+Phil%29&utm\\_campaign=d112505967-TheWeekinData1Dec2017&utm\\_medium=email&utm\\_term=0\\_3391a19d97-d112505967-101198421&mc\\_cid=d112505967&mc\\_eid=88a5c1b1a5](http://www.telegraph.co.uk/technology/2017/11/28/eu-data-laws-block-facebooks-suicide-prevention-tool/?utm_source=ODI+Master+list+%28Only+Phil%29&utm_campaign=d112505967-TheWeekinData1Dec2017&utm_medium=email&utm_term=0_3391a19d97-d112505967-101198421&mc_cid=d112505967&mc_eid=88a5c1b1a5)

2.病院および遠隔ケアサービスのサイバーセキュリティに 9,600 万ユーロ(デジタルガバナメント、EU)

Europa、29 November 2017

2018 年には、病院のサイバーリスクを軽減するために、[Horizon 2020](#) の資金 3600 万ユーロ(約 50 億円)が利用可能になる。2019 年には、信頼できる[遠隔ケアサービス](#)に 6,000 万ユーロ(84 億円)が追加される。

<https://ec.europa.eu/digital-single-market/en/news/eur-96-million-cybersecurity-hospitals-and-connected-care-services>

3.モバイルヘルスシステムはパーキンソン病の管理を改善する(デジタルガバナメント、EU)

Europa、29 November 2017

[PD\\_manager](#) は、パーキンソン病患者のモニタリングと管理のための [mHealth プラットフォーム](#) ある。パーキンソン病(PD)は、多くの人々が長年にわたって罹る複雑な慢性疾患である。今日ヨーロッパでは PD 患者は 100 万人以上であり、この数字は 2030 年に倍増すると予測されている。2020 年までには患者の数が世界中で 1,200 万人を超えると予測されている。パーキンソン病患者のモニタリングと管理のためにモバイルを使うのは最初の試みである。

<https://ec.europa.eu/digital-single-market/en/news/mobile-health-system-helps-better-manage-parkinsons-disease>

4.EU のオンラインショッピングを促進するために不当なジオブロッキング禁止(デジタル単一市場、EU)

Europa、1 December 2017

[ジオブロッキング\(Geo-blocking\)](#) は、オンライン買い物客が別の EU 諸国に拠点を置く Web サイトから購入するのを困難にする。これが、欧州委員会が 2016 年 5 月に[デジタル単一市場戦略](#)の一部として新しい規則を提案した理由であり、電子商取引における国籍または居住地に基づく差別撤廃の新しい規則である。

<https://ec.europa.eu/digital-single-market/en/news/ending-unjustified-geoblocking-boost-online-shopping-eu>

5.AI とチャットボット:政府の IT サービス管理の将来の推進役(デジタル化、世界)

Marcel Shaw、gcn、Dec 15, 2017

人工知能は、政府機関が今後、市民と職員に行政サービスをするのに役立つ。非営利社会福祉団体、公共安全機関、[IRS](#) など何百万人もの市民にサービスを提供している機関は、AI が提供できる効率と顧客満足の恩恵を受けることができる。同様に、政府職員は、政策策定や新しい指令などについて、AI が提供するより最新かつ正確な情報の恩恵を受けることができる。この事は[米](#)

[国情報技術工業協議会 \(ITI\)](#) は官民協働に貢献すると関心を示している。ITI は、2020 年までに、非構造化データを分析する AI 技術の米国市場が 400 億ドル(約 4 兆円)に達すると予測し、年間生産性の向上に 600 億ドル(約 6 兆円)を超える可能性をもたらすと見ている

<https://gcn.com/articles/2017/12/15/ai-enabled-chatbots.aspx>